

✿コーディネーターだより✿

No. 3

R8. 6. 5

川崎市立 井田小学校

支援コーディネーター 長井

先日の運動会は、子どもたちもありますが、保護者の皆様も真夏のような暑さの中、本当にお疲れ様でした。今年は数年ぶりの白組優勝。得点発表のときに悔しさをこらえて相手を称える拍手が赤組から生まれていて、ジーンと来ました。表現での子どもたちの「やり切った!」という表情もとても心に残りました。1・2年生は、小さい体でこの暑さ、長丁場…本当によく耐えて最後までがんばったと思います。

今年は「70周年記念」ということで、各学年、先生方は4月スタート直後から、運動会の競技と表現をどうしようかと試行錯誤を繰り返し、年度初めにも関わらず、応援団・リレー選手・係決めやダンス練習が始まっていました。先生方も一つの大きなゴールでホッとしているところです。

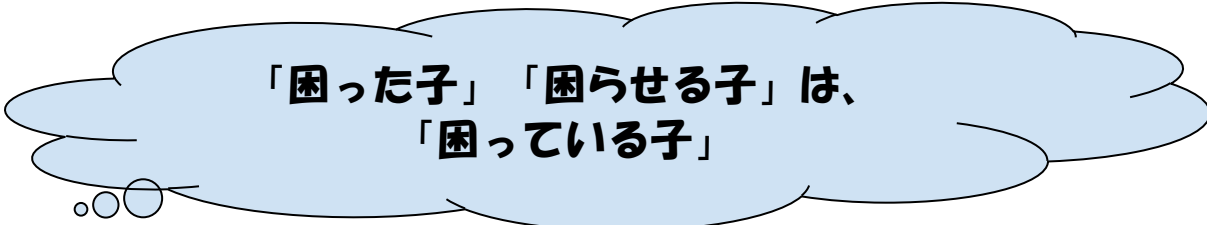
秋には記念式典。式典当日ではありませんが、保護者向け発表もあります。子どもたちもコメッキーもまた活躍することでしょう。楽しみですすね!

がんばる1年生、たよれる6年生!

入学してから2ヶ月。その間に学校探検、給食、掃除…いろいろな経験をして学校生活に慣れていった1年生。今年はそれに加えて運動会の練習! ひらがなや算数などの学習も進む中で、本当に1年生にとっては目まぐるしい2ヶ月だったかと思います。それでも、子どもたちはたくましく乗り切ってきました。運動会練習で、疲れた後でも切り替えて学習に取り組む姿は、本当に感心させられました。「もう疲れたよー」「おうちに帰りたいー」と、いじけたり泣いたりしている子がいると、自然とそばの友達が「よしよし」したり、「大丈夫だよ!」と声を掛けたり…そんな光景も見られて、なんて優しい子たちだろう! と涙が出そうでした。

また、入学当初から彼らを支えているのが、先生方の他に6年生です。

給食の片付けや掃除を中心に、お助けをしに来てくれていて、優しく声かけたり、笑顔で相手をしてくれたりしていて、大人ではできない身近な「お助けマン」になってくれています。毎年見られていますが、今年も6年生の、1年生への優しさあふれる関わりが見られて、本当に心が温まります。下駄箱・昇降口も1・6年生で同じなので、朝から声掛け合ったり、泣いてしまっている1年生に声掛けて、手を引いて教室に連れて行ってくれたり。休み時間にも顔を出して手を振ったり一緒に遊んだりしてくれる子もいて、「ありがたい存在だなー」と改めて思います。6年生自身、急に大人になった感じで、頼もしく成長しているな、とうれしくなります。これもまた、井田小のすてきな文化の一つですすね。



「困った子」「困らせる子」は、 「困っている子」

…とよく言われますね。

頭ではわかっているけれど、その場で問題行動・不適切な言動を目にすると、叱る・指摘や指導するしかなくて、かえってその行動に拍車をかけてしまう…学校でも家庭でも、よくあることかと思います。

「困る」「困らせる」と一口で言っても、いろいろかと思っています。学習面でなかなか思うように習得ができない。家で親の言うことをなかなか聞かない。すぐ嘘をつく。人にすぐ攻撃的になる。関わりが上手じゃない。自己表現が苦手な大事なことを伝えられない。時間のけじめがつけられない。集中がすぐ切れる。すぐどこかに行ってしまう。片付けられない。などなど。

周りを困らせている子というのは、大体が本人も困っている…どうにかしたいと思っていてもできなくてつらい…という状態だということを、少なくとも私はつい忘れてしまいがちなのですが、常に念頭に置かねばと思っています。ついつい、目の前の行動だけに注目してしまいますからね…。

そして、対応策を考えていく上で必須なのは、その困った言動の根本要因・背景をさぐることです。これが、誤った捉えをしてしまうと、必要ないことをしてしまったり悪化させたり、全く改善が見られずに周りも本人もさらに苛立ちを募らせたり…となるので、ここの、要因をさぐるところがとても重要だと思います。

そのイライラの原因は勉強が難しくなったから？友達？新しい環境？
ずっと腹痛を訴えて登校を渋るのは行事のプレッシャー？日直のスピーチ？
友達に過敏に反応して暴力を振るうのは、傷つき体験のせい？家での叱責？

中には、低気圧になるとダメ、この季節になるとダメ、といった、時期的なことを要因とする場合もあります。それは、一時的なことなのか、環境調整で何とかなることなのか、元々もっている特性の表れなのか。それ如何でも対応が違います。

川崎市では、相談機関、訓練機関等、支援に関係する機関がいくつかあり、先月紹介した巡回カウンセラーなどの制度もあります（民間・医療機関は有料ですが、川崎市の相談機関は無料です）。もし、そういった外部機関で相談してみようか、いろいろと専門的立場から見立ててほしい、といったご要望がありましたら、窓口のコーディネーター長井までお知らせいただければと思います。どうか、ご家庭だけで悩まずに、いつでもご相談ください。

これはおまけですが…私が、支援ニーズの高い子との関係を築くときに比較的有効だなと思えるのは、彼らの作品や服等に注目して興味をもって質問するときです！嬉々として説明してくれる姿は、いつもこちらも嬉しくなります。

＜川崎市の支援に関係する主な機関＞

◎直接相談できる機関と、学校を通して予約・相談可能となる機関とありますので、ご注意ください。何かありましたら、コーディネーターまでお問い合わせください。

悩み・相談内容	名称	受付時間	所在地	電話
養育、家庭問題、（成長発達、障害、不登校等も）	中原区役所地域みまもり支援センター地域支援課	月～金 8:30-17:00 (昼休憩有)	中原区小杉町 3-245	744-3268
不登校、いじめ・非行、学校関係、家庭問題、障害等	川崎市こども家庭センター（中部児童相談所）	月～金 8:30-17:00 (昼休憩有)	幸区鹿島田 1-21-9	542-1234
養育、家庭問題等	しゃんぐりらこども家庭支援センター	月～金 9:00-18:00	幸区東小倉 6-1	520-3608
養育、家庭問題等	SNG 児童家庭支援センター	月～金 9:00-17:00	中原区木月伊勢町 3-3	711-8484
成長発達、障害、療育支援	中央療育センター	月～金 8:30-17:00 第 1/3 土曜も	中原区井田 3-16-1	754-4559
発達障害	川崎市発達相談支援センター	月～金 8:30-17:00 (昼休憩有)	川崎区日進町 5-1 3F	246-0939
不登校、非行、いじめ、学校関係、家庭問題、障害等	川崎市教育委員会教育相談室	月～金 8:30-17:00	川崎区宮本町 6	200-3288
不登校、いじめ、人との関わり、子育て、発達面等	川崎市総合教育センター塚越相談室	月～金 8:30-17:00 (電話 18:00)	幸区塚越 1-60	541-3633
不登校（学びの場）	ゆうゆう広場（教育支援センター）	月～金 9:00-16:00	幸区塚越 1-60	522-3534
不登校や学習困難相談	教育活動総合サポートセンター	月～金 9:00-17:00	高津区下作延 5-11-8	877-0553
不登校（学びや育ちを保障する場）	フリースペースえん	月～金 10:30-18:00 (火 14:00 迄)	高津区下作延 5-30-1	850-2055
発語・発音・読み書き等の訓練・感情コントロールや人間関係・社会性等の訓練	通級指導教室（中原区は東住吉小内）	月～金 8:30-17:00 (昼休憩有)	中原区木月住吉町 1-11	422-1500

